

令和7年度最適化活動の目標の設定等

都道府県名:福岡県

農業委員会名: 太宰府市農業委員会

I 農業委員会の状況(令和7年4月1日現在)

1 農業委員会の現在の体制

任命・委嘱年月日 令和4年4月9日

任期満了年月日 令和7年4月8日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	14	14
認定農業者	—	0
認定農業者に準ずる者	—	0
女性	—	1
40代以下	—	1
中立委員	—	1

	定数	実数	担当区域数
農地利用最適化推進委員	0	0	0

2 農家・農地等の概要

	経営体数
総農家数	146
農業経営体数	107

	農業者数(人)
基幹的農業従事者数	110
女性	47
40代以下	3

	経営体数(経営体)
認定農業者	0
基本構想水準到達者	0
認定新規就農者	0
農業参入法人	0
集落営農経営	0
特定農業団体	0
集落営農組織	0

単位:ha

	田	畑	畑			計
			普通畑	樹園地	牧草畑	
耕地面積	115	12	12	0	0	127

II 最適化活動の目標

1 最適化活動の成果目標

(1) 農地の集積

① 現状及び課題

現状	管内の農地面積(A)	これまでの集積面積(B)	集積率(B)/(A)
	127 ha	0 ha	0.0 %
課題	本市には農業振興地域がなく、市街化区域・準都市区域の農地においては様々な用途での農地転用が増加している。市街化調整区域の農地においては、高齢化や担い手不足を懸念する農家がいるため対策を検討していく必要がある。		

② 目標

農地の集積の目標年度	-	年度	集積率	-	%
今年度の新規集積面積	-	ha	農地面積(C)	-	ha
今年度末の集積面積(累計)(D)	-	ha	(目標)今年度末の集積率 (E)=(D)/(C)	-	%

(2) 遊休農地の解消

① 現状及び課題

現状	直近の利用状況調査により判明した遊休農地の状況		
	1号遊休農地面積	うち緑区分の遊休農地面積	うち黄区分の遊休農地面積
	0 ha	0 ha	0 ha
課題	現状、市内には遊休農地は見当たらない。今後も遊休農地を発生させないために土地所有者への指導や相談が必要である。		

② 目標

ア 既存遊休農地の解消

a 緑区分の遊休農地の解消

令和3年度の利用状況調査における緑区分の遊休農地面積	0 ha
緑区分の遊休農地の解消目標面積	0 ha

b 黄区分の遊休農地の解消

令和3年度の利用状況調査における黄区分の遊休農地	0 ha
--------------------------	------

黄区分の遊休農地の解消のための工程表の策定方針	市内には基盤整備事業等の整備条件を要する遊休農地は見当たらない。
-------------------------	----------------------------------

イ 新規発生遊休農地の解消

前年度に新規発生した緑区分の遊休農地の解消目標面積	- ha
---------------------------	------

(3)新規参入の促進

①現状及び課題

現状	4年度新規参入者	5年度新規参入者	6年度新規参入者
	0 経営体	0 経営体	0 経営体
	0 ha	0 ha	0 ha
課題	本市には農業振興地域や基本構想がないため、新規参入の促進が難しい状況にある。		

②目標

権利移動面積	3年度	4年度	5年度	平均
	0 ha	0 ha	0 ha	0 ha
新規参入者への貸付等について農地所有者の同意を得た上で公表する農地の面積			- ha	

2 最適化活動の活動目標

(1)推進委員等が最適化活動を行う日数目標

1人当たりの活動日数	4 日/月	最適化活動を行う農業委員の人数	14 人
		農地利用最適化推進委員の人数	0 人

(2)活動強化月間の設定目標

活動強化月間の設定回数	1 回
-------------	-----

取組時期	取組項目	強化月間の内容
9月	遊休農地の解消	遊休農地の発生を未然に防止するため、パトロールを強化し指導を行う。

(3)新規参入相談会への参加目標

新規参入相談会への参加回数	- 回
---------------	-----

開催時期	-	相談会名	-
参加者数	-	開催場所	-
相談会の内容	-		
開催時期	-	相談会名	-
参加者数	-	開催場所	-
相談会の内容	-		